

■社会資本総合整備計画(北海道における総合的な浸水対策の推進) 事後評価

北海道

NO.	計画の名称		H26末 事後評価								
	計画の成果目標 (アウトカム指標)	アウトカム指標の定義 及び算定式	1)進捗状況		2)効果の 発現状況	3)アウトカムの達成状況				4)今後の方針	
			着手済 箇所数	進捗度		単位	H22当初	H26末 目標値	アウトカム 達成度 ※1		
			全体箇 所数					H26末 実績値			
1	北海道における総合的な浸水対策の推進										
	高波や津波、海岸侵食、地震による施設倒壊により、浸水被害の恐れがある戸数を減少する。	背後に家屋等を有する区域において浸水被害を未然に防止し、安全・安心な暮らしの確保を図る。 浸水被害の恐れのある戸数(整備後)＝浸水被害の恐れのある戸数(整備前)－浸水被害解消戸数(整備後)	28	97%	別紙1	戸	計画	21,680	19,814	99.3%	北海道の高波や津波等による、浸水被害を減少させ、安全・安心な暮らしの確保を図るため、今後も引き続き施設整備を進める。
(解消戸数)	-	(1,866)									
実績	-	19,827									
(解消戸数)	-	(1,853)									

注意事項

※1 アウトカム達成度: H26目標値に対する達成割合を次の式で算出。

$$\text{H26末実績値} \div \text{H26末目標値} = \text{アウトカム達成度}$$

 調査等のみの工事未着手箇所はアウトカム指標に含めていない。

【計画の目標】

高潮、津波、波浪による被害、砂浜の減少(海岸侵食)による波浪の低減効果を失うことによる被害、地震発生に伴う既存施設の防護機能低下による被害に関する対策事業を推進し、安全で安心な暮らしの確保を図る。

【基幹事業】

- 事業名 松前海岸高潮対策事業
- 事業箇所 松前町
- 事業主体 北海道
- 事業効果

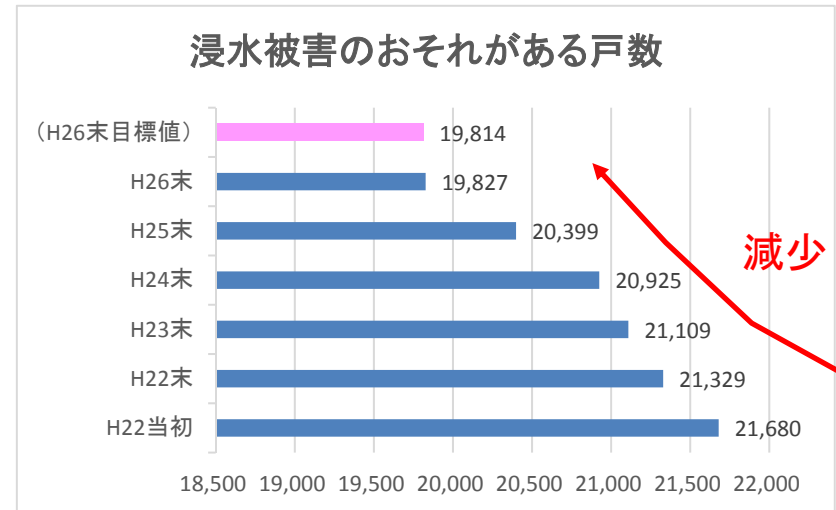
松前海岸は、背後に人家、資産が集積していますが、日本海特有の冬期風浪及び台風による波浪・高潮により度々被害を受けています。当該事業(高潮対策)を実施することにより、越波を防止し背後地の安全を確保しています。



(整備前)



(整備後)



浸水被害対策は目標に対し、非常によく達成しています。